

高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種説明書

■ 対象者（※対象範囲は、令和7年12月31日時点の年齢計算による）

- ① 接種日において、65歳以上の方
- ② 接種日において、60歳以上65歳未満の方であって、心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（身体障害者手帳内部疾患1級相当）

■ 自己負担額：インフルエンザ 1,000円 新型コロナウイルス 5,000円 令和7年度から、生活保護受給者のみ無料となります。

予防接種を実施するにあたって、健康状態をよく把握する必要がありますので、予診票はできるだけ詳しくご記入ください。また、以下の注意事項をよくお読みください。

〔ワクチンの効果と副作用〕

効果	予防接種により、発症予防及び重症化予防の効果が期待できます。
副反応	【共通】 ・局所症状：注射部位が赤くなる・腫れる・痛くなる ・全身症状：発熱・悪寒・頭痛・倦怠感・嘔吐などもまれに起こることがありますが、通常は2～3日中に消失します。 ・接種後数日から2週間以内に、けいれん・運動障害・意識障害あるいは肝機能障害、黄疸・喘息発作の症状があらわれることもあります。 ・重大な副反応として、アナフィラキシー（じんましん・呼吸困難・血管浮腫）がみられることがあります。（接種後30分以内、まれに4時間以内） 【新型コロナの場合】 ・若年男性を中心に心筋炎が報告されているため、接種後数日以内に胸痛・息切れ等の症状があった場合は、医療機関の受診をしてください。

〔接種を受けてはいけない方〕

次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種を行なってはいけません。

1. 明らかな発熱がある方
2. 重篤な急性疾患にかかっている方
3. ワクチンの成分によってアナフィラキシーを起こしたことがある方
4. インフルエンザの場合、接種後2日以内に発熱した方及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状があった方

〔接種要注意者（接種の判断に際し、注意を要する者）〕

次のいずれかに該当する場合は、注意して接種しましょう。

1. 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患及び発育障害等の基礎疾患を有する方
2. 予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた方又は全身性発疹等のアレルギーを疑う症状があった方
3. 過去に痙攣の既往がある方
4. 過去に免疫不全の診断がなされている方、及び近親者に先天性免疫不全症者がいる方
5. ワクチンの成分に対してアレルギーを呈するおそれのある方
6. インフルエンザの場合、間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器系疾患のある方、卵アレルギーが明確な方
7. 新型コロナの場合、抗凝固療法を受けている方、血小板減少症又は凝固障害を有する方

〔ワクチン接種後の注意〕

1. 予防接種後は、なるべく医療機関にとどまり、様子を観察しましょう。
2. 予防接種を受けた日は、入浴しても差し支えなく、接種部位を清潔に保ってください。いつも通りの生活をして構いませんが、はげしい運動は避けてください。
3. 接種後24時間以内の健康状態の変化、特に30分以内の急激な体調変化には注意をし、異常な症状が生じた場合には、速やかに医師の診察を受けてください。

【中泊町民課健康推進係 0173-57-2111】